

法人理念	「わかるあんしん」「できるよろこび」を大切に、お子さま一人ひとりに合った支援を提供します。		
支援方針	発達特性や興味に応じた多様なプログラムを通じて、「まずはやってみよう」という姿勢を育み、得意なことや好きなことの発見を後押しします。困難な課題にも少しずつ挑戦して成功体験を積めるよう工夫し、お子さま一人ひとりの自己肯定感と可能性を最大限に引き出すことを目指します。		
営業時間	日曜日～金曜日 学校登校日 13:00-19:00 学校休業日 10:00-16:00	送迎実施 の有無	なし

プログラム	内容	関連性の高い5領域
SST	社会性とコミュニケーション能力を高める活動です。集団で課題に取り組み、相手の話を聞いて自分の意見を伝える練習や、役割分担・協調行動のトレーニングを行います。日常的にSSTの視点を各活動に取り入れ、対人スキルや集団参加への自信を育みます。	人間関係・社会性 言語・コミュニケーション
聞くトレーニング	先生の読む文章や指示を集中して聞き取って理解し、正確に素早く行動する練習をします。ワーキングメモリなど聴覚処理能力の強化によって、集団内での集中力や指示を理解する力の向上を図り、学校の授業参加や、日常生活を円滑に送れるようになることを目指します。	言語・コミュニケーション 認知・行動 健康・生活
文章トレーニング	文章の読み取りや作成、漢字や語彙の学習などを通じて言語理解力と表現力を養います。文章問題の解き方や要約の仕方を段階的に練習し、語彙を増やし文章構成力を伸ばすことで、学校の学習支援にもつなげています。内容や難易度はお子さまの読解レベルに応じて調整し、成功体験を積み重ねて自信を育むことを重視しています。	言語・コミュニケーション 認知・行動
運動・感覚統合	トランポリン・平均台・卓球などに取り組んでいます。広いスペースで伸び伸びと身体を動かすことで、前向きな感覚体験を提供し、空間認知・感覚統合・体力向上・ストレス発散・感覚過敏や感覚鈍麻の緩和・運動への苦手意識の克服に繋がっています。集団での取り組みで、順番待ちや勝敗の受容など社会性も養います。	運動・感覚 認知・行動 人間関係・社会性
プログラミング	ビジュアルプログラミング言語を用いて、ロボットの動作やゲーム制作などにチャレンジします。プログラミングを通して論理的思考力や想像力を育むとともに、指定された指示を読み取ってその通りに取り組む読解力等も養います。	認知・行動 言語・コミュニケーション

家族支援	年間1回以上の保護者勉強会・交流会を実施しています。また、保護者さまとの面談や電話での相談による情報提供の機会を設けることで個々の異なるニーズへの対応を行っております。
移行支援	学校連携を行い、進級・進学に向けた準備を個別にサポートします。本人や保護者さまの要望がございましたら、地域の就労支援機関との情報交換や見学同行も行っております。
地域支援・地域連携	必要に応じて学校に訪問して普段の様子についての情報交換を行い、具体的な教科やイベントにおいての関わり方について協議を行っております。また、フォーマル・インフォーマルを問わず地域の社会資源の紹介も行っております。
職員の質の向上	職員研修を実施し、支援に必要な専門知識の構築を行っております。また、療育会議内では支援上の課題と対応を職員間で検討しています。職員一人ひとりの専門性と支援スキルの向上を図り、安心して任せいただける事業所づくりを目指しています。
主な行事等	特に長期休暇の際には卓球に力を入れて取り組んでいます。